

# 東京れんめい

編集・発行/東京都看護連盟 発行責任者/長尾眞澄  
〒150-0001東京都渋谷区神宮前一丁目10番34号原宿コーポ別館508号室  
電話03-3796-0270 FAX03-3796-0271 E-mail:shiburen@ga3.so-net.ne.jp

第21号



いよいよ決戦の時。看護界の真価を問われる参議院選挙あなたの一票が頼りです。皆様々に二礼二拍手一礼。

東京都参議院比例区第四十八支部長

高  
たか  
か  
が  
が  
い  
え  
み  
こ  
恵  
美  
子  
さん

前日本看護協会常任理事



衆議院議員 小泉進次郎氏と

一年間 頑張りました

# たかがい 恵美子と 未来を創る会



ホップの会

(H.21年7月26日(日) 京王プラザホテル)



菅原一秀衆議院議員と

南部ステップの会

(H.21年9月11日(金) 芝パークホテル)

三宅しげき都議会議員と





小池百合子衆議院議員



石原ひろたかさんと



長尾会長と日本看護連盟清水会長



南野知恵子参議院議員と



### 多摩 施設訪問

(H.22年4月17日)  
介護老人保健施設  
アルカディア



### 多摩ステップの会

(H.22年4月17日)  
東海大八王子病院研修会



### 東京都議 訪問



### 東京衛生病院



立正佼成会付属佼成病院



東京衛生病院  
訪問看護ステーション

## たかがい 恵美子さんを国会へ



東京都看護連盟  
会長 長尾真澄

みなさま大変お世話になっております、心から感謝申し上げます。

第22回参議院選挙も いよいよ目前になりました。よりよい看護を目指して日々努力されている皆様、安心して働ける職場、明るい看護、介護の未来のために「つよい たかがい恵美子さん」を国政に出さなければなりません。

法律を作る人が、現場の声を制度化します。

会員一人ひとりが、両手に2人をつれて、期限前投票に行きましょう。

たかがい恵美子さんは1年間全国を駆け巡り、看護をよくするために皆様に訴え、頑張っています。

私たちも最後の日まで力を抜かず、1人でも多くの方のご支援を頂く行動をしましょう。

「今度こそ底力」を合言葉で頑張りましょう。

参議院比例代表者は投票用紙に候補者名を記入!!

## ニュース東京連盟あいさつ



東京都看護協会  
会長 嶋森好子

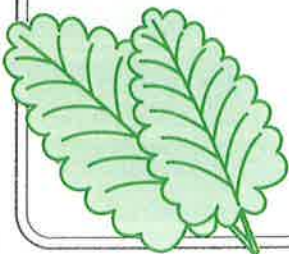
平成22年4月から、東京都看護協会会長となりました嶋森好子です。よろしくお願ひいたします。

看護連盟は、看護職が力を発揮するうえで必要な政策を実現するための政治団体です。これまでも看護協会活動と表裏一体で活動を支援してくださいました。

政権交代を機に各医療職能団体が、どの政党につくかをめぐってさまざまな議論が行われています。しかしながら、医療や看護の専門職の働きは、どの政党が政権をとっても変わることはないと認識しています。

政治的な動きに左右されることなく、これをむしろリードする形で、看護職が適切な政治活動を行えるように、自立した専門職能となるよう私も努力したいと思います。

引き続きよろしくお願ひいたします。



「東京れんめい」21号に  
寄せて  
高階(たかがい)恵美子さん  
を看護組織の代表として  
国政の場へ送る、という  
ことを決めてから早くも  
1年がたちました。この  
間思いがけぬ政権交代、  
与野党が入れ替わるとい  
う事態の中で、看護連盟  
は大きな余波を受けなが  
らも、ぶれることなく着  
実に活動を続けてきました。  
石本→清水→南野と続け

てきた参議院議員の議席  
をどんなことがあっても  
絶やしてはならないとい  
うのは看護職なら共通の  
思いでしょう。超高齢社  
会の医療・看護・福祉の  
分野で看護職に期待され  
る役割は確実に増えてい  
ます。看護職が楽しく働  
き続けられる環境づく  
りのために、もっとも多  
くの仲間が働いている東  
京都でたくさんの方の出  
していただきたいと心か  
ら願っております。



日本看護連盟会長  
清水 嘉与子

“たかがいさんの輪を広げて”  
「東京れんめい」21号ご愛読  
の皆様、いつもご支援いた  
だき感謝致しております。  
新年度が始まり、新人教育  
も一段落の事と思いますが、  
新人の中には、はじめて連  
盟の活動を知る人々もお  
られた事と思います。

第22回参議院議員通常  
選挙、「夏の陣」迄、活動で  
きる日は、残り少なくなり、  
益々連盟の連帯の力を強  
めなければなりません。参  
議院比例区職域代表とし

ての立場は看護職・全国代  
表としての活動が望まれ  
るのです。看護連盟一体と  
なって応援する「たかがい  
恵美子候補」は、若く、エ  
ネルギーをもって、自分の  
信じる事の行動力に富んで  
おり、今迄の経験を生かし、  
幅広く活動できる能力を  
もっておられると思いま  
す。どうぞ皆様方の友人  
にお伝えいただき連帯感  
をもって頑張りましょう。

よろしくお願い申し上  
げます。



参議院議員  
南野 知恵子

ごあいさつ

今国会で成立した平成  
22年度予算では「看護職員  
の資質の向上および確保  
策の推進に関する事業」に  
新規予算がつきました。予  
算額的には決して満足で  
きるものではありませんが、  
無事に計上されたことは  
素直に喜びたいと思いま  
す。これからも、看護職の  
皆様が生き生きと働ける  
よう、長時間勤務や低賃  
金などの労働処遇の改善  
に向け、厚生労働委員会  
において

も積極的に働きかけてま  
いる所存です。

そして看護政策に取り  
組む私達の仲間を増やし  
ていくためにも、7月の  
参院選では看護の議席を  
何としても堅守することが  
不可欠です。たかがい恵  
美子さんは、看護職とし  
ての幅広い経験を持ち、  
看護界を支える即戦力  
となって活躍してくれる  
方です。たかがい恵美子  
さんの当選に向けて、共  
にがんばってまいりま  
しょう。



衆議院議員  
あべ 俊子

# 平成22年度 東京都看護連盟活動計画〔案〕

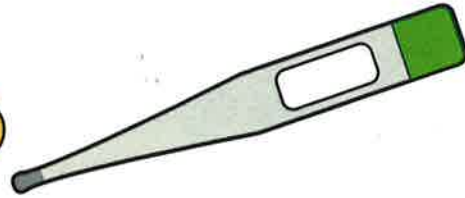
## 重点目標

「たかがい恵美子」を国政に必ず送る  
ルールを守り政治活動、選挙運動をする

1. 支部の票を固める
2. 全会員が必ず選挙に行く
3. 期日前投票を進める（投票所確認）
4. 地区議員と連携する
5. 後援会入会者と連携を密にする



項目	目 標	新規	活 動
政治力の強化	政策の実現		1) 関連情報を速やかに入手し、会員に伝達する 2) 看護協会とともに陳情・要望活動を行う 3) 看護を支援する国会・地方議員との日常関係を強化する  4) 現場の声を国会・地方議員に伝える 5) 政党マニフェストに看護現場の意見を反映させる
	議会への影響力の強化		1) 第22回参議院選挙に向けた活動を行う 2) 次期衆議院選挙に向けた体制を整備する 3) 関係団体との連携を強化する
			1) 国会議員との勉強会を実施する 2) 看護問題対策議員連盟・看護問題小委員会への影響力を強化する 3) 国会議員の主催する会合へ出席する
			1) 都道府県に看護問題対策議員連盟を発足する 2) 看護職地方議員を擁立する 3) 地方議員支援体制を強化する
組織の強化・拡大	組織体制の・活動		1) 支部組織を整え、支部活動を中心に会員を増やし、一人ひとりの活動力を強化する 2) 支部数を増やし、きめ細やかな活動体制を進める 3) 会員の年齢層別組織活動を検討 4) 看護管理者や看護教育者の政治参加を進める 1) 若手会員が主体的に活動する
		○	
			1) 学生会員に看護政策及びその実現の必要性について学ばせる
			1) 他団体及び地域住民との連携強化を進める
			1) 組織強化を図るため体制・運営等について検討する 2) 政権交代を踏まえ今後の連盟のあり方について検討する
			1) 組織強化を図る
	活発な情報流通		1) ホームページ・機関誌・機関紙に会員の声を掲載する  2) 「現場の声」を国会議員や看護協会等の政策立案に役立たせる 1) 機関誌・Weeklyアンフィニ・メールマガジンを発行する  2) ホームページの運営 3) 看護連盟に対する会員の理解を深める  4) 政治・選挙に関する会員の理解を深め、行動する会員をつくる  5) 看護職議員の活動を周知する
		○	
	知識普及・啓発		1) 研修会活動を積極的に推進する 1) 支部が中心となり研修会を積極的に開催する 2) 支部に出来ない研修は都道府県で開催する 3) 教育者が看護政策を基礎教育で教育できるよう働きかける 4) 看護管理者が議会へ看護の代表者を送ることの意義を理解し組織活動が発展できるよう研修会を開催する 5) 若手会員選挙参加促進のため研修会を開催する 6) 支部役員の連盟に関する理解を深める 7) 会員基礎研修の実施
	運営管理	組織の適切な	
			1) 会員を適正に管理する 2) 財政を適正に管理する 3) 職員を適正に管理する
福祉	会員の		1) 規約に基づき対応する 1) 専門家と相談の上、速やかに問題を解決する



手 段	対 象 ・ 実 施
<ul style="list-style-type: none"> <li>・機関誌 機関紙</li> <li>・要望書の提出 要望趣旨の説明面談</li> <li>・選挙応援 勉強会 看護情報提供、交換</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報伝達・情報交換（全看護職）</li> <li>・看護問題に関心が高い国会議員・地方議員の選挙応援</li> <li>・国会議員・地方議員との定期的な勉強会や意見交換会を開催する</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「現場の声を聞かせてください」アンケート</li> <li>・支持政党への要望活動 勉強会</li> <li>・候補予定者・選挙・活動方針の徹底周知</li> <li>・選挙応援 活動応援</li> <li>・団体訪問</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート・現場の声を集約しホームページ等に掲示する</li> <li>・全会員が必ず投票に行く（1人が2人連れて行く）</li> <li>・岡山3区の支援</li> <li>・後援会活動を進める ・1会員が10人の後援会員を集める</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・本部、都道府県で勉強会等の開催</li> <li>・議員連盟・看護問題小委員会の活用</li> <li>・講演会等への参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護問題について積極的な発言や説明をする</li> <li>・「現場の声」の集約を届ける ・東京れんめい誌活用</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・都道府県看護問題対策議員連盟の設置</li> <li>・都道府県連盟と勉強会等の開催</li> <li>・活動支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発足推進に努める準備</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・政治アカデミー（22年度は休校）</li> <li>・連盟、協会等の研修会、勉強会の開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次期政治アカデミー 受講者推薦（23年度）</li> <li>・研修会の主催あるいは講師になる（選挙活動の中心になる）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・支部活動の実施と評価</li> <li>・都道府県役員へのバックアップ</li> <li>//</li> <li>・組織のあり方検討委員会で検討</li> <li>・教育者・看護管理者の政治啓発 ・施設訪問</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京7000人</li> <li>・会員数拡大・会員獲得活動（施設訪問・基礎研修）の徹底</li> <li>・設置目標数 東京3増 ・特に施設単位の支部を増設</li> <li>・OB会員・青年部の組織の位置づけについて検討する</li> <li>・セミナー等への参加者増を図る</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポリナビワークショップの開催</li> <li>・都道府県の青年部の立ち上げ</li> <li>・若手1,000人プロジェクト（仮）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青年部の組織化を推進する</li> <li>・メール等による政治・選挙活動を展開し、投票に行く</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンフィニ等の情報提供</li> <li>・意見交換会</li> <li>・組織のあり方検討委員会の開催</li> <li>//</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポリナビやワークショップ等への参加呼びかけ</li> <li>・「現場の声」を発信する 東京れんめい誌、研修案内</li> <li>・今後の連盟のあり方等について諮問する（役員会で）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・本部、都道府県役員会で推薦</li> <li>・「現場の声を聞かせて下さい」のアンケートを集める</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連盟活動に顕著な功績者を総会に諮り承認を得る</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・機関誌、機関紙</li> <li>・「現場の声」活用促進委員会（仮）の設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修後の記載を徹底</li> <li>・アンケートを集約しホームページ等への掲載</li> <li>・「現場の声」を集約・分析し政策提言や資料提供をする</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・機関誌・Weeklyアンフィニ・メールマガジン</li> <li>・都道府県ごとの機関紙</li> <li>・連盟ホームページ</li> <li>・連盟紹介ビデオ、会員バッジ</li> <li>・ハンドブック、連盟ポスター ・クリアホルダー</li> <li>・選挙違反防止テキスト ・公務員活動チラシ</li> <li>・国会見学</li> <li>・投票促進ポスターの作成 ・会員意識調査の実施（9月）</li> <li>・機関紙</li> <li>・連盟ホームページと議員ホームページとのリンク</li> <li>・メールマガジンで活動内容を配信する</li> <li>・国政における看護職議員の活動報告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京れんめい 3回/年</li> <li>・メールマガジンの配信</li> <li>・適時発行・投稿の協力</li> <li>・内容の充実や的確な更新を</li> <li>・各種グッズの更新・活用</li> <li>・ビデオ、パワーポイントテキストで継続学習する ・施設訪問、研修</li> <li>・随時受入れ、各議員事務所との連携</li> <li>・主に公的施設等に配布 ・政治・選挙活動の意識を調査し活動の方向性等の資料とする</li> <li>・議員の活動を会員に周知徹底する</li> <li>//</li> <li>//</li> <li>・国政報告会の随時開催、各議員事務所との連携</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・支部研修会</li> <li>・都道府県研修会</li> <li>・都道府県研修会</li> <li>・看護管理・教育者トップセミナー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミニ研修 基礎研修 支部隔月</li> <li>・若手会員研修、新人研修、管理者研修</li> <li>・都道府県が主催する管理者研修会等への参加を促進する</li> <li>・都道府県協会と合同で又は都道府県連盟で開催する</li> <li>・22年から男性研修</li> <li>・都道府県主催で開催する</li> <li>・本部主催で開催する</li> <li>・新規採用者等全員を6月までに終了し選挙行動の促進を図る</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・若手会員集会</li> <li>・支部役員徹底研修（23年2月）</li> <li>・支部を中心に開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1回/年開催</li> <li>・3回/年開催（4月、5月、1月）</li> <li>・1回/年開催</li> <li>・2回/年開催</li> <li>・1回/年開催</li> <li>・適時開催</li> <li>・原則として1回/月開催 参議院選挙まで臨時も開催</li> <li>・原則として1回/2ヵ月開催</li> <li>・適時開催</li> <li>・毎月</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・総会（本部・都道府県・支部）</li> <li>・全国会長会</li> <li>・ブロック別会長会</li> <li>・会長・支部長合同会議</li> <li>・都道府県別会議</li> <li>・ブロック協議会</li> <li>・四役会・役員会・支部長会</li> <li>・地区別会議</li> <li>・支部役員会等</li> <li>・月次報告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・20年度導入、フォローアップ</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国共通の新会員管理システム</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害見舞い、物故者への弔慰、受賞（彰）者へのお祝い、その他</li> <li>・政友会連盟との関係強化</li> </ul>

## ～ 東京都看護連盟通常総会のお知らせ ～

**と き** 平成22年6月26日(土)  
14:00～16:30

**と ころ** 新宿明治安田生命ホール  
東京都新宿区西新宿1-9-1  
電話 03-3342-6705



## 【 たかがい恵美子総決起大会 】

～通常総会終了後 開催します～  
16:30～18:00



## 研修会と 国会見学の お知らせ



**と き**：平成22年5月21日(金)10:00～16:00  
6月4日(金)10:00～16:00  
6月18日(金)10:00～16:00

**と ころ**：自由民主党本部

**演 題**：【 看護技術とコミュニケーション 】

静岡県立大学院 教授 紙屋 克子 先生

## 22年度の 入会受付中

日本看護協会が提言する政策や意見を国政に反映させる活動をしています。一人でも多くの看護職の方が加入して、職場の抱える問題を解決する力にしましょう。

**期 間** 平成22年4月1日～23年3月31日まで  
**年間費** 日本看護連盟 5,000円  
東京都看護連盟 5,000円

### ◆ 入会申込み方法 ◆

東京都看護連盟にご連絡いただければ、申込用紙と振込用紙をお送りいたします。連絡先は表紙をご覧ください。

### 【 編集後記 】

東京れんめい二十一号は第二十二回参議院選挙「自由民主党公認候補 たかがい恵美子」の認識度を高めることに力を入れました。参議院は、故石本茂先生より清水嘉与子先生、そして参議院議員 南野知恵子先生と守ってきた議席を死守し、看護の向上、後輩諸氏の働きやすい職場を守るため東京都看護連盟は「たかがい恵美子」を国政に送るよう努力しております。

特に今回は、多くの地方議員の方々のご指導ご鞭撻を賜り、井の中の蛙に近かった連盟役員・支部長が参議院選の勝利のため精力的に活動してまいります。

( 笹 )